

祈り

滝の音を聞きながら岨道を登る
谷へ下る

滝の水がせせらぎをつくる
展けた視界に二本の滝が
しぶきを散らして流れ落ちる

濁流に洗われたあたりは
賽の河原か

足場の悪い中を歩く
かつて滝を前に鎮座した石組みを目指して

灌木の茂みのあたりの
流石の地蔵は跡形もない

片鱗すら見当たらない
地異を悼んだハイカーの祈りは
またも濁流に消されてしまった

見上げる滝は
変わらない音で悠久の構えだ

